

る度に、皆様のコートをお借りして、皆様のコートを大切にしている気持ちに感謝しております。

これからも、皆が気持ちよく楽しくテニスができるように、協力して行きたいと思っております。

C コース 富永美那子



◎ 自然に親しみ古典に触れるゆとりを求めて出逢ったのが「万葉の会」でした。友人もなく一寸心細く思いながら、入部させて頂きました。

先生の講義始め、皆様の表情やお人柄が実に穏やかで、不思議なほど温かさを感じ、交流の輪を幾重にも広げていくそうと、心に強く感じました。生涯忘れることのできる経験でした。やっと慣れ三年が過ぎたある日、先生のお体の都合で、暫く休部となり、喜びと生き甲斐を持ち始めた時なので、残念でなりません。でした。

丁度、その時麻雀のお話をいただき、何も分らない私でしたがせっかくK S C Cに、入会したのだからと思い続けて入部させて頂きました。

こちらでも、親切、丁寧に指導して頂き、頭の体操と思いつけて頂いておられます。

役員の方々の心配りは大変なことと思えました。

事情が許す限りお手伝いしたい気持ちでおります。

沢山の友人もでき、一つ大きくなった輪をもう一つ、また、もう一つ、拡げてゆけたらいいな、と思っております。これからも密度の濃い、充実したK S C Cに発展なさいませう願っております。入会して良かったと、感謝しております。

加藤 久子

◎ 私がK S C Cに入会したきっかけは、ストレッチ体操の先生のお誘いで、ストレッチ体操を始めたことです。その一年後麻雀にも参加させていただくことになりました。

K S C Cでの麻雀で感謝していることが三つあります。

一つは安い会費で、長時間遊ばせて頂けること、次に麻雀で鍛えられる瞬間の判断力が私の日常生活に良い影響を与えてくれている気がすること。そして新しい友達が出来たことです。

今後とも勝敗にこだわらず、おらかに楽しい麻雀をしたいと思っております。 日高 妙子



◎ 朝起きると一番天気が気になる。カーテンを開けて晴れていると今日もテニスができること安心する。朝食時には、NHKの一週間の天気予報を確認してスケジュールをたてる。そして、妻はフィットネスクラブへ、私は向陽中のテニスコートへと、それぞれ趣味を楽しんでいる。

仕事をしていたときには仕事の責任、通勤など時間に追われていたが、今はゆったりとした気分で行けるので幸せである。ただ時々風邪などで体調を崩すことがある。昨年の暮れには風邪をこじらせて肺炎の一手前まで行き抗生物質の点滴までうけてしまった。年を取ると

免疫力が衰えるので若い時のような無理は禁物である。

私のテニス歴は40年近くになる。軟式から始め硬式は、自己流である。K S C Cには入会して、もう34年になる。

仕事の関係で伊豆大島、八丈島、小笠原諸島を転勤し、各島でテニスサークルに入り、仕事の合間にテニスを楽しんでいた。そのようなわけでK S C Cの入会の歴史は古いが、仕事の関係で東京と島を出たり入ったりしていたのでK S C Cも出たり入ったりを繰り返していた。

テニスをやっていて、一番良かったと思うことは、仲間が出来る事である。上司や学閥も関係なく付き合えるテニス仲間には楽しい。いろいろな個性のある人がいてその会話も楽しい。年を取るとサーブやストロークのスピードが衰えるとともに相手のスピードについてゆけなくなる。しかし、K S C Cの仲間は私のような後期高齢者でも相手にしてくれる。今後ともよろしく願います。

H コース 三木 誠

◎ 門をくぐると四季折々の草花がやさしく、そして温かく迎えてくれます。クラブの中も同じように柔らかな空気に包まれています。

私がK S C Cの会員になったのは、ある方から、麻雀に誘って頂いたのがきっかけです。初めは、とても緊張して、かちかちになっていましたが、すぐに居心地の良い雰囲気になり、楽しい時間を過ごすようになりました。

また、パソコンも教えて頂きました。

何度か総会にも出席して、役員の方々のご努力、他の会員の皆様のクラブに対する真摯な姿勢を拝見し、それがそのまま、この居心地の良い空間になっているのだと感じました。

今、私はこの素晴らしいクラブの会員になり、大勢の方たちとの出会いを心から感謝しております。これからも麻雀を楽しく続けて行きたいと思っております。

石井 洋子

